

(1) 昭和37年12月1日

立教大学新聞

(昭和36年12月8日)  
第三種郵便物認可

定価50円 第205号

38年度版  
立教大学新聞

# 受験特集号

発行所

豊島区池袋3丁目

立教大学新聞学会

電話 983-0111 (代) ©  
内線97番

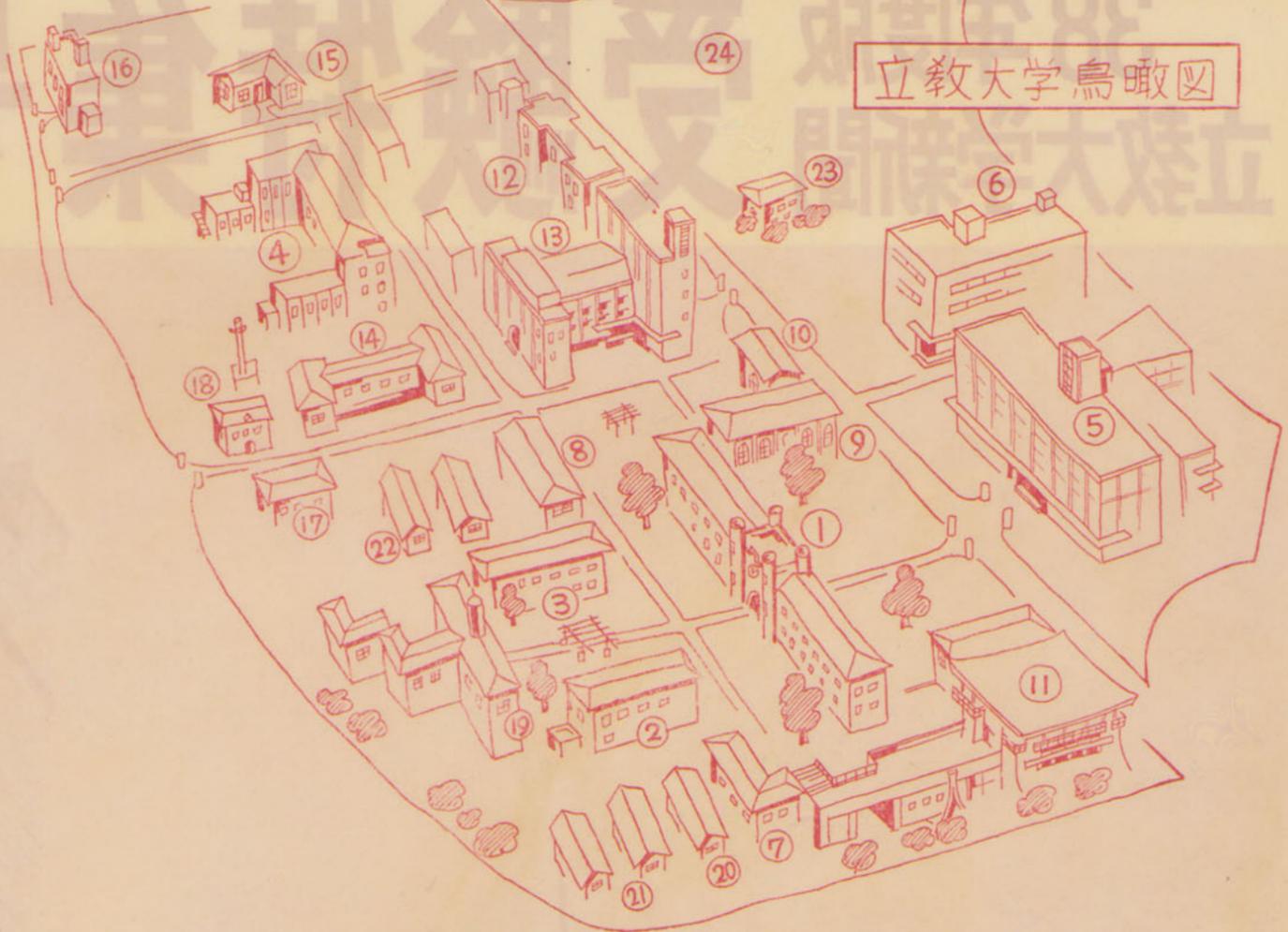
発行人 野口 定男

毎月1回15日発行

三七年度入試問題掲載



### 立教大学鳥瞰図



### 凸版説明

- 1 本館時計台(1~6)
- 2 2号館(研究室)
- 3 3号館(研究室)
- 4 4号館(11~25)
- 5 5号館(31~44.51~55)
- 6 6号館
- 7 7号館(61~63)
- 8 8号館(66)
- 9 チャペル
- 10 チャペル会館
- 11 図書館
- 12 12号館
- 13 タツカーホール
- 14 体育館
- 15 学生相談所
- 16 ミツチエル館
- 17 立教学園診療所
- 18 心理学研究室
- 19 立教大学第一食堂
- 20 学生会本部
- 21 学生会部室
- 22 学生会部室
- 23 体育会館
- 24 学院グラウンド

【注】末尾( )内は教室番号

## 「筋金」入りの教育

総長 松下 正寿

### 立教私観



世界中に日本ほど自由な国はないと思う。アメリカ、西欧等所謂自由主義諸国には自由という理念はあるが、その理念がワクとなっているからほんとうの自由はない。ソ連共産主義にはマルクス・レーニンズムというワクがあるからその範囲内の自由はあるが、そのワクを逸脱できない。日本には一つもワクがない。だから日本はほんとうの自由の国である。この自由の国日本において立教大学を、正にその校歌の示すように、「自由の学府」である。

我々ほんとうの理想でも歓迎するというのは何だかわからないから何でも歓迎するというのは、我々はハッキリわかっていて、我々は「真理は汝に自由を得ずべし」という言葉に信じている。我々は「天地は滅びざるべし。しか

しわたの言葉は滅びることが無い」という信念を持っている。よあるから我々ほんとうの理想を恐れない。

どんな理想でも歓迎する、我々はどんな理想でもみな我々の血となり、肉となって我々を強め、我々を助けてくれることを信じているからだ。

世間は不安と恐怖におびえている。不安と恐怖は連鎖反応をもって益々不安と恐怖をまわらせていく。この不吉な連鎖反応はいつかどめなくてはならない。これをどめるのは不動の信念である。

立教大学はこの不動の信念によって建てられたものであり、「この不動の信念を固定したのではなく、無限に成長する。私は「筋金入り」という言葉を好まない。おかしなイデオロギの「筋金入り」でなくては生きて行けない。我々は「筋金」を入れたつもりである。「筋金」を入れてもらいたい人は歓迎する。「筋金」を入れてもらいたくない人には気の毒だが入れてやるつもりだ。よろしても真平という人は初めから愛護しないほうが安全である。

## 教育制度

### 学年制と単位制の併用

一般教育課程における教育制度は学年制と単位制の併用という、私学では、本学独自のシステムよりのものになっている。他の大学では、所定の単位数を自分で計算して、勝手に授業を受けることができるが、本学では学年により授業内容が、ほとんど決まってしまうのである。

定められた授業内容のうち、外圍部、必修科目の単位が自動的に取得されてしまう。一般教育は、民主的社會をつくるものとしての高い教養を身につけた、指導的市民を育てることを目的としている。

我々大学生は、人文科学、社会科学、自然科学の三系列における専門を、より広く、より深く、学ぶ必要がある。一人よがりな、個々の専門を押し、幅広い教養を身につけるためには、有意味な制度である。

また本学の出欠制度は非常に厳重である。比較的多人数をける場合、併授業の場合なども、色々な方法で、出欠が確かめられる。学期末は、きちんと結果が発表され、全授業時間数の五分の二以下出席すると試験を受ける資格を失ってしまう。この厳格な制度により、試験合格者は単位を取らなくても、試験合格すれば単位が取得できるというような、マス・プロ化された大学が私学には多い。

本学はこのような大学のマス・プロ化を防ぎ、学生の学問的レベルを向上させ、学生生活を正しい方向に導くために、この制度を採用している。

学生は大学と同時に、五十人内外のクラスに分けられる。固有の教養科目以外の授業は、できるだけ各クラスに助言者として指導教授がつけられる。おのおのの学生は最初には指導もなければ、出身校も違う。大学が共同体である以上、学生はお互いに心と心による結びつきを作る必要がある。そのためには我々は、大学の建学精神をもとに強力な連帯意識をもちなければならぬ。各クラスの指導教授は、個性も趣味も生い立ちも異なる学生の間に、立教スリットを模範とした、交わりの場を創り出すため、指導し、助言を与える。一週一回の指導の時間には、指導教授を共にして、教授と学生、学生と学生との間を親密なものとするため、いろいろの努力がなされる。学生が、心をひらいて話しあうことは自己を確立する基礎である。指導の時間はこのような人間教育の目的を達成するために設けられている。

定期試験は一般教育においては、前期(九月下旬)と後期(二月下旬)に分けて行われる。専門科目で六十単位以下は入試成績である。一年の全授業科目数の五分の一以上が不合格である場合は、原級留置となる。ただし、二年から三年に通算する際には、科目でもおとしである。原級留置となる。一般教育における履修科目には専門科目は含まれない。クラス制がひびくのである。一、二年のうちには、高校の延長のような授業風景が多い。

三年になると授業は専門教育になる。原理的な専門知識を習得した職業人を養成することが目的である。専門課程に入る指導教授も、クラス制もなくなり、体系的な単位制になる。

一般教育によって身につけた幅広い知識と、専門教育によって与えられた深い、専門的な知識とが総合されてから学生は民主的社會を作る指導的市民として、社會へ果立っていくのである。

## 立教小学校

昭和三十八年度 児童募集  
 新一年生 男女約一〇〇名(三学級編成)  
 募集人員 男女約一〇〇名(三学級編成)  
 申込受付 十一月一日(十二月二十日迄)  
 試験期日 昭和卅七年十一月二十四日(土曜日)  
 詳細は本校パンフレット及入試要項(送料共一五〇円)を御覧下さい。  
 所在地 東京都豊島区池袋三丁目  
 (国電池袋西口 下車)

## 生徒募集

昭和三十八年度 男子第一学年約一七〇名  
 募集人員 男子第一学年約一七〇名  
 願書受付 一月十日(木)―一月二十日(土) (但し・日・祭日を除く)  
 午前九時―午後三時  
 (土曜日は正午まで)

試験期日  
 第一次筆記検査 一月二十八日(月) (漢語科・国・社・理・算及メンタルテスト)  
 第二次筆記検査 二月五日(火) (漢語科・国・社・理・算)  
 面接試験 二月一日(金)  
 合格発表 一月三十一日(木) 午前九時  
 最終合格発表 二月七日(木) 午前九時  
 立教中学校 豊島区池袋三丁目  
 電話(03)211-1111(代表)

## 生徒募集

三十八年度 男子第一学年約二二〇名  
 募集人員 男子第一学年約二二〇名  
 出願期日 二月一日(木)―二月十六日(土) 正午まで  
 試験期日 二月二十日(水) 午前九時  
 二月二十五日(月) 午前九時  
 面接・身体検査

## 立教高等学校

詳細は本校事務所にお問合せ下さい  
 尚入試要項は大学及び中学事務所に  
 も用意してあります  
 立教高等学校  
 埼玉県北足尾郡野火止二〇〇の二  
 電話(026)326-0045

カイトは明治十五年 設立の築地時代の校舎



立教80年小史

明治六年のキリスト教解禁を機にミッションスクールの設立が目ざされた。明治十一年の青山学院、十三年の明治学院がその先駆けであったが、本学は明治十七年二月ウィリアムズ主教によりキリスト教文化を担うべき第一歩として英語を主とし、聖書を教える学校、「聖パウロ学校」として誕生した。設立当時の定員は五名に過ぎなかったが、その年の秋には三十名と急増し、本学の名が全国に知られるに至った。...

明治十五年にはゴシック風建築の新しい校舎が落成、教職員も米国のカレッジに準じて行われた。しかし、明治初年の欧化政策に対し条約改正の問題を背景に国内の反響が強まり、国粋保存の声が起っていわゆる、ヤンキー運動が全国的な盛り上がりを見せた。これにより、他のミッションスクールの同様に本学も学生が激減し、学制改革の必要に迫られた。...

守りぬく「自由の学府」の精神

不当弾圧に抗して

「自由の学府」の精神を守りぬく。不当弾圧に抗して。本学が英領事官 Saint Paul School である事の起原は、今日文獻上これを追及することはできないが、設立者ウィリアムズ主教の長崎在任時代に主教が親しく教養を受けたことが、この点で、私も立教大学同僚の一人である」と語って嗚咽を博した。...



先生が多かったが、そのなかでも最も印象に残るのが、タッカー先生である。今日、タッカー・ホールに記念されるタッカー先生こそその人である。

中学時代の思い出

河上丈太郎

私は、明治三十六年四月から、明治四十一年の五年間、立教中学に学び、その後、大正五年から六年にかけて、立教大学の講師をつとめた。立教での生活には、いろいろ思い出が多いが、なかでも中学の五年間は、キリスト教的な自由な教育を受け、私の人格形成の礎石のすえられた感懐すべき時代であった。...

実

本校が英領事官 Saint Paul School である事の起原は、今日文獻上これを追及することはできないが、設立者ウィリアムズ主教の長崎在任時代に主教が親しく教養を受けたことが、この点で、私も立教大学同僚の一人である」と語って嗚咽を博した。...



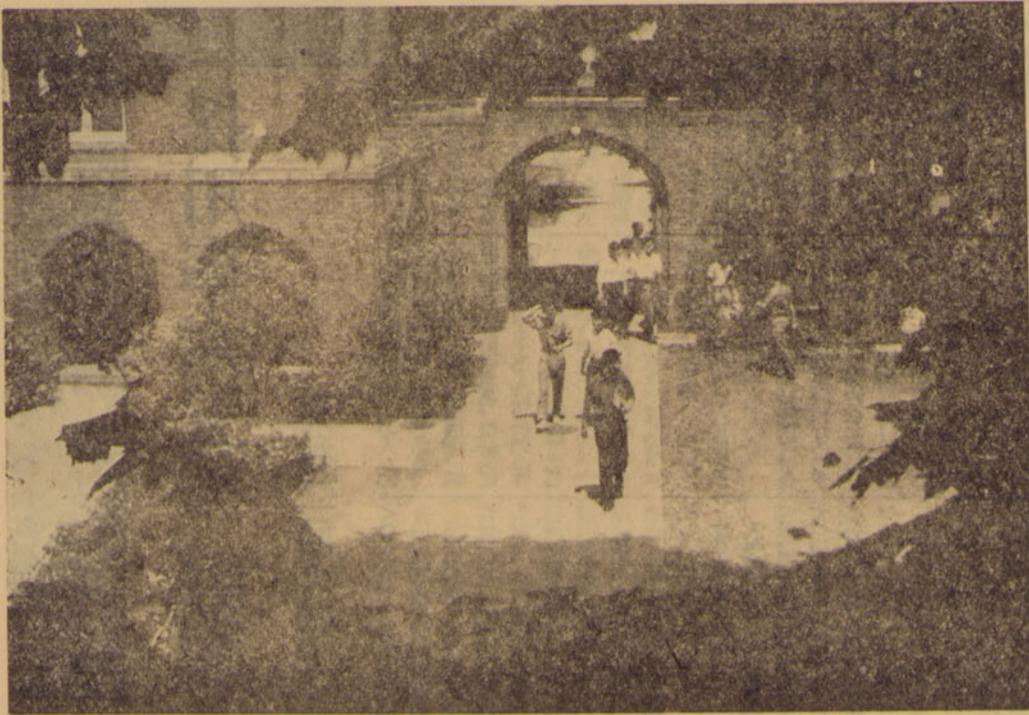
昭和六年以来、上海事変、日清事変から太平洋戦争に至るまで、軍部の本学に対する思想的弾圧は、いかに激しかったか。昭和十一年には、軍部の弾圧に抗して、本学が「自由の学府」の精神を守りぬく。不当弾圧に抗して。...

立教大学 第一学年受付 1月28日(土) 経済学部 経済学科・経営学科 2月24日 試験日 2月25日 社会学部 社会学科 2月23日 試験日 2月27日 法学部 法学科 2月23日 試験日 2月27日 文学部 基督教数学・英米文学 2月23日 試験日 2月26日 史学・心理教育学 2月25日 試験日 2月28日 理学部 数学・物理学 2月26日 試験日 3月1日 大学院 修士課程 文学、経済学 博士課程 理学各研究科 試験日 3月下旬

マーク入りノートその他 市価の2~3割引で販売しています 学校法人 立教学院事業部 (立教事業会館)







# 立教キャンパス展望

## 四年間の生活の場



# 本学プロフィール

写真説明

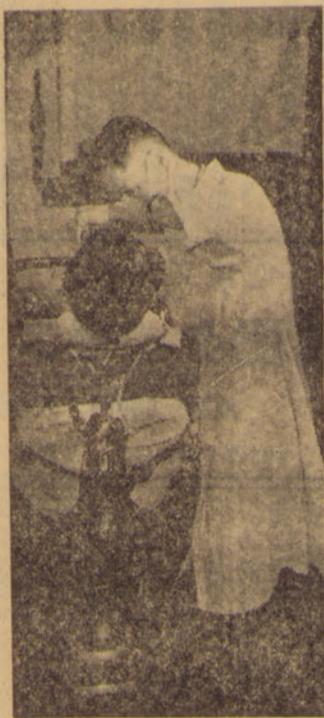
※三年完成の法学部新校舎、近代建築の粋をあつめたものだが、内部の工レベーターは動いたことがない。——上

※タッカーホールより、チャペル会館橋の通路を臨む。——左

※八食堂は理性に徹し、十二時になると、第一、第二食堂ともさびしくなる。——中

※入試の結果に一喜一憂、ホッとしたり騒ぎにクラッへ入金動議の声。——左

※立教大学附属研究所、学生健康も完備しており、利用度は高い。——下



### 博物館学講座

「博物館に専門職員として学芸員を置く」博物館法四條、諸君はこの博物館を明かに知ることが、この学芸員が、全国に幾人いると想像します。三四三年三月現在の文部省調査による三〇〇名です。全国に僅か二〇〇名、現在委員が強く要請されている所には、ここにありたいです。この講座も我々が誇り得る講座の一つです。我々立教は昭和七年全国国・私・公立大学に先駆け、この講座を開講し、卒業生は東京

### 立大特別講座

名、現在委員が強く要請されている所には、ここにありたいです。この講座も我々が誇り得る講座の一つです。我々立教は昭和七年全国国・私・公立大学に先駆け、この講座を開講し、卒業生は東京

### 観光ホテル講座

人もまばらな海浜の地が、二〇万円、この二事から世の観光に対する関心のほどが知られる。それ最近の社会の状態は、益々人々に観光方面の要求の対

### 教職課程

安藤隆平八(日本郵政外国部 長)

青原義信(青原建築設計研 究所長)

榎本啓二(日本交通公社外 國部長)

吉田直弥(帝國ホテル取締 役管理部長)

伊井余弥(銀座東急ホテル 営業主任)

他、各学(ほとんどの)同内容であり、ユニークな講座として、必ずしも、特許を持つものではないが、なな教師過剰さの現在にあって、本課程修了者に対しては、特に求人の方が多いといつことが特色(言い過ぎるだろうか)。

## 英会話のアイ・エス

東京唯一！ 外人教師のみの小級制

入学随時

池袋校 池袋東口三井銀行横

971-2450

六本木校 六本木都電停前

401-8636



適切なる指導と実績を診る！

# 早慶ゼミナール

冬期講習 開講12月24日～1月7日 文系・理系各コース

公開模試 第6回12月16日 第7回1月13日 第8回1月27日

直前講習 開講2月1日～2月20日 ▶午前部▶午後部 (理系・文系)

はがき又は電話にて申込次第案内送呈

都認可・国鉄指定(渋谷学園)早慶ゼミナール

東京都渋谷区宇田川町23番地・Tel. (461) 1326・3243・9867

# 神田予備校

校長 元文部大臣 下条康雄

短期必勝指導——重点指導

## 冬期講習

▼期間——前期：12月24日～1月7日  
後期：1月10日～1月20日

▼クラス——理科組・文芸系組・理科資料・英数理科

▼講師——ラジオ・テレビ講座の有名一流大学教授

▼内容——入試問題の要点と合格答案作成を指導

## 公開模試

▼期 日——12月16日、1月20日

▼出 題——採点・講評ともに一流大学教授が担当

▼答 案——10日後成績表等参考資料をつけて返還

八ヶ子申  
無料送付  
電話 四〇九五四番  
東京都千代田区神田美土代町24  
国電—神田(西口)5分、都電—神田橋の前















